

ご挨拶

春分の候、皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和5年度はMORE 3年目を迎えます。令和3年4月に誕生したMOREは、開設以来、常に新型コロナウイルス感染症と向き合う日々が続いております。何かと制限が先行し、歯がゆくもどかしい毎日を2年間過ごして参りました。ただ、現場を担う職員からは、コロナ禍ゆえに見えたこと、質が高まったこと等、決して悲観されることばかりではなかったと前向きな声が聞かれています。そして何より利用者さんにはMOREでの2年間本当によく頑張り、踏ん張っていただいております。この頑張りには本当に頭が下がる思いです。

この春、新型コロナウイルス感染症の感染症法の位置付けが「2類相当」から「5類」へと見直されることになりました。まだまだ油断はできない状態ではありますが、MOREとしても、ようやく新たな景色が見られる日々が訪れそうで期待が高まっているところです。

MOREの基本方針にありますようにMOREという居場所を拠点として、積極的に社会参加を促進していくことができるよう、状況を確認しながら焦らずに進めて参ります。生活範囲が広がること、たくさんの人と出会うこと、様々な経験を重ねること等が、お一人お一人の生活意欲をさらに高め、人生の豊かさに繋がっていくと思っております。また、この2年間ご家族様等との交流機会がなかなか確保できておりませんでしたので、改めまして意見交換を行う場も検討していきたいと思っております。

令和5年度は「ウィズコロナ」「アフターコロナ」として、これまでの2年間で積み上げてきたMOREの一体感や明るい雰囲気をもとに、さらに希望に満ち溢れる一年となりますよう、日常の当たり前に感謝しながら過ごして参ります。そして、利用者さんを中心とする視点について決して軸がぶれることがないように引き続き研鑽を重ねて参ります。

令和5年度につきましても、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



MORE 施設長 青野 一

新年の初行事は初詣と玉入れで験担ぎ

正八幡神社へ歩くグループと、木野山神社へ車で行くグループに分かれて初詣に行きました。午後からの新年会は干支にちなんで“ウサギさんの玉入れゲーム”をしました。赤と青のチームに分かれて、ウサギの格好をした職員が掛けているカゴに一生懸命投げ合いました。



ウサギ役を務めました。玉がどんどん入っていき背中が重くなりましたが、利用者さんに楽しんでもらったことが何より嬉しかったです。(森田)

豆を投げて鬼退治（節分行事）

創作の時間にそれぞれ思い思いの鬼の面を作成し、季節の変わり目の邪気を封じるべく、節分の豆まきをしました。投げやすいように豆に見立てた新聞紙のボールを皆で用意し、青・赤・緑の鬼の登場に合わせて一齐に投げました。一瞬どれが本物の鬼なのかと迷うほどでしたが、最後は見事鬼を追い払いました。笑顔あふれる節分になりました。（木口）



ひなまつりはリズムに乗せて艶やかに

「うれしいひなまつり」の曲で合奏を行いました。指揮者をしてほしい利用者さんが指揮をふり、太鼓と鈴を使ってリズムをとり、音の響きを楽しみました。ひなまつりの歌の他、春にちなんだ曲は何か尋ねると「春がきた」、「どこかで春が」、「早春賦」や「高校三年生」といったリクエストがあり、元気な歌声がホールに響き渡っていました。（早川）



ランウェイでポーズを決めて～MOREコレクション開催！～

「かわいい服が着たい」「〇〇さんと一緒に何かしたい」等のリクエストに応え、ホワイトデーに合わせてファッションショーを行いました。どのステージも華やかで、見ている側もBGMに合わせて手拍子を入れて大盛り上がり！！キラキラ輝く利用者さんの笑顔がたくさん見られました。（早川）



昭和のアイドルに大変身



気分は映画監督と女優？



とってもキュートです



高校三年生を歌っています



キャラクターになりきっています



話題の侍ジャパンです

気分はパティシエ？スイーツ作りに大興奮！

3月17日にストロベリーパンナコッタを作りました。材料を計量し、せとかを一口サイズにカットしたり、材料を混ぜ合わせたりしています。30人分の容器に分けて入れるのは少し難しい様子でしたが、入れ終わると達成感に満ちた笑顔で皆で拍手をしました。(佐々木)



久しぶりの外食に大満足！

3月の外出活動は幅を少し広げることができ、ラ・ルーチェでの食事を楽しみました。パンやドリンクを選ぶ楽しみもあり、たくさんの笑顔が見られました。本来の外出活動に戻ることで、利用者さんにとってさらに充実した時間が増える事が今から楽しみです。(永山)



スペシャルなランチの紹介

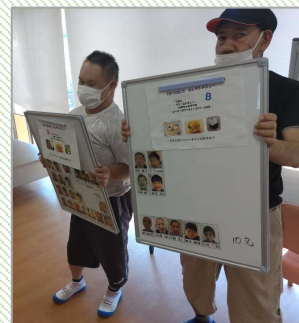
昼食は行事にちなんだ献立や旬の食材を取り入れています。MORE独自の特別なメニューを一部紹介します。

○セレクトメニュー

利用者さんからリクエストが多かったものを踏まえながらメニューを決めています。2月は、「うどん・いなり寿司」又は「ラーメン・チャーハン」から好きな方を選んでもらいました。どちらも美味しそうなので皆さん悩まれていました。

○ご当地リレーメニュー

くじ引きで利用者さんに都道府県を選んでいただきます。3月は長野県に決まりました。その地方の名産品や郷土料理を選んで献立を決めています。食事の前に当日の料理の説明をしたり、主菜や副菜の品名の由来を紹介しています。日々の食事の内容をホームページに掲載しておりますのでぜひご覧ください。(高石)



月に1度のパン販売

松山福祉園のパン販売を皆さん毎月楽しみにされています。前日から「明日パンやね」と嬉しそうな笑顔が見られます。パン販売では、パンをじっくりと見て選ばれる方、こちらが「見ましたか!？」と確認したくなる程の速さでパンを選ばれる方など、それぞれ楽しまれているようです。

地域の方にもパンを販売します～散歩がてら是非お立ち寄り下さい～

令和5年度からは、パン販売を通じて地域の方々との交流が出来ればと考えています。コロナ禍に開所したMOREですので、まずは地域の方々からMOREへ気軽に来て頂ける機会にしていきたいと思っております♪(中平)

※パン販売の日程は決まり次第ホームページなどでお知らせいたします。



本格マジックショーにびっくりに仰天！

国境なきマジシャンとして活動されているヒロフクダさんによるマジックショーをオンラインで対話しながら行いました。一つのマジックが終わるたびに、いつしか自然と拍手が沸き起こっていました。感想を聞くと「ロープが引っ付いたのが凄かった」、「お札が大きくなったのに驚いた」といった意見が出ました。楽しい時間を過ごすことができ皆さん嬉しそうでした。(大政)



今後もホームページにて日々の様子等を更新していきます



創作活動だけでなくリハビリ等の機能訓練においても、認知機能の低下を予防するため一人ひとりに応じた制作を行っています。完成した作品は掲示し、モチベーション維持に繋がっています。今後も日々の活動の様子などいろいろな情報を随時ホームページに公開します。右のQRコードからもアクセスできますので、ぜひご覧下さい。(大北)



<マスク着用のおお願いについて>

令和5年3月13日以降にマスクの着用の考え方の見直しがされ、『個人の主体的な』選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることになります。』という指針を発表しました。職員においては、継続してマスクを着用して業務をさせていただきますが、来訪や訪問時において『高齢者や障害者など重症化リスクの高い方が多く生活、活動する施設・事業所などへ訪問する時』はマスク着用が効果的であるとしており、当法人においても全事業所において利用児・者の生命と安全を守るため、当面の間引き続き、来訪・訪問時のマスク着用を推奨させていただきますのでご協力とご理解を下さいますようお願いいたします。



人事異動のお知らせ

永山皓介(MORE→のぞみホームズ)

2年間本当にお世話になりました。MORE でのたくさん思い出や経験を胸に、新天地でも「元気に楽しく！」をモットーとして、頑張っていきたいと思いません。ありがとうございました。

大野勇輔(松山福祉園→MORE)

皆さんの生活がより安全で快適に過ごせるようお手伝いさせていただきたいと思えます。不慣れではありますですがよろしくお願いたします。

今後の予定について

4月3日 歓迎会(お花見会) 5月17日、19日、23日 バーベキュー
5月11日 歯科検診 6月14日 健康診断



編集後記：春になり、ウォーキングに出かけた際に咲き始めた桜を見上げると穏やかな気分になります。4月から新しい体制で活動や職務を行っていきますので新年度もよろしくお願いたします。(大政)